

大分三愛メディカルセンター 市民公開講座

日 時： 8月6日(土)13:00開場 14:00開演
場 所： iichiko総合文化センター4階 音の泉ホール
内 容： 「ここまで進んだ消化器内視鏡!

～早期がん発見からおなかを切らない治療まで～」
OBSラジオ出演でもおなじみの消化器内科医師・錦織英史が、最新の消化器病・内視鏡治療について講演をいたします。また、俳優の岸部一徳さんを招いてのトークショーも実施します。

講 師： 大分三愛メディカルセンター
消化器病・内視鏡センター長 錦織英史 医師

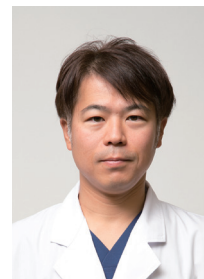
ゲスト： 俳優 岸部一徳

M C： 安元佳奈(OBSアナウンサー)

入場料： 無料

定 員： 700名様

※満席になり次第、入場を締め切らせていただきますのでご了承ください。



錦織英史



岸部一徳



安元佳奈

三愛会MAP



編集後記



社会医療法人三愛会では、大分三愛メディカルセンターを中心として、関係事業所や地域の医療機関・お住まいの皆様をつなぐツールのひとつとして、広報誌「さんあい」を創刊いたします。本号はその準備号(第0号)と位置づけ、皆様へのご紹介のための発行となっております。2016年10月に発行を予定しております創刊号を皮切りに、地域社会の皆様とのつながりをさらに深めていけるようにとの願いを込め、制作に

励んで参ります。

広報誌「さんあい」を手にとっていただくことで、今まで目に見えなかった、三愛会職員ひとりひとりの活動をお伝えしてゆき、皆様に三愛会の事をより深く知っていただきたいと考えています。

皆様からも、広報誌「さんあい」につきまして、お気づきの点など、忌憚なきご意見を賜りたいと存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

さんあい 00

準備号(2016年8月1日発行/季刊発行)
発行：社会医療法人 三愛会 大分三愛メディカルセンター

広報委員会 〒870-1151 大分市大字市1213番地 TEL.097-541-1311

社会医療法人 三愛会

[広報誌 さんあい]

準備号
2016.8
VOLUME.00

さんあい

特集

三愛会 広報誌「さんあい」創刊

大分三愛メディカルセンター内に
三愛総合健診センター開設

消化器病・内視鏡センター移設

理事長 三島康典ご挨拶

大分三愛メディカルセンター
院長 森義顕ご挨拶



表紙/左：三愛会理事長 三島康典/中央：大分三愛メディカルセンター 受付事務員 大津留愛未/右：大分三愛メディカルセンター 看護師 五十川敏基

大分三愛メディカルセンター東館

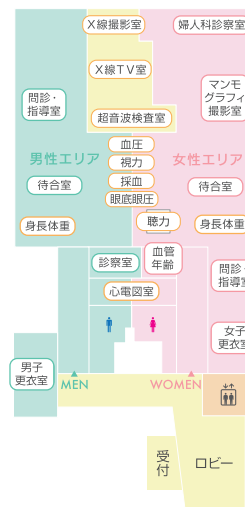
三愛総合健診センター
オープン！“男女別エリア”を実現
待望の健診センターがついに完成！

2016年6月、大分三愛メディカルセンターでは地域の皆様の健康志向のニーズに応えるため、さまざまな健診・診断が行える三愛総合健診センターを開設しました。事業所健診など、各種健診に加え、人間ドックや脳ドックも受けることができます。植田エリア初の総合的な健康診断を受けられる施設として、地域の皆様の健康増進を担うとともに、健診受診率の向上にも寄与していきます。

特筆すべきは入口から検査・待合室まで男女別に区切られたエリア。これは「女性にも定期的に健康診断を」との思いから、安心して検査を受けられるよう、プライバシーに配慮したものです。女性専用エリアでは、女性の医師・検査技師等のスタッフが対応。注目度が高まっている乳がんの検診においては、健診施設では県内初となる3Dマンモグラフィを導入。従来のマンモグラフィでは判別しにくかった乳腺構造を、より明確に診断できるようになり、早期発見・早期治療が期待されます。

希望者にはオプションで骨密度やABC検診、肺年齢、血管年齢、体成分分析、眼底・眼圧検査、脳クイック検査、膵がん検査、レディース検診等も追加できます。

大分三愛メディカルセンターに併設されていることで、異常所見が見られた場合にも各専門医と連携がスムーズ。万全なサポート体制で検査、診断、治療ができます。



エリアは男女別を実現



3Dマンモグラフィを導入



落ち着いた雰囲気ですリラックス空間を



スタッフは女性中心。乳がん・子宮がん検診等に配慮を

大分三愛メディカルセンター内
三愛総合健診センター
〒870-1151 大分市大字市1213番地
TEL:097-542-6733
FAX:097-542-6797
HP: http://www.kenkou-oita.com

完全予約制：
ご来院2週間以上前からのご予約をお願いします。人間ドックはお電話にてご予約を。脳ドックはお電話のほか、webからもご予約が可能です。



大分三愛メディカルセンター東館1階

消化器病・内視鏡センターが
移設オープン！6つの検査室を備え、
“内視鏡治療”にさらに特化

三愛総合健診センター（東館）の1階部分には、これまでメディカルセンター本館に位置していた消化器病センターが、「消化器病・内視鏡センター」として、2016年5月30日に移設オープンしました。充実した設備と医療スタッフ体制を整え、より高度な医療を提供していきます。

大分三愛メディカルセンターの3名の消化器内科医師と3名の消化器外科医師をはじめ、消化器内視鏡学会指導医・専門医の資格を有する医師・スタッフが診察・検査・治療を担当。女性にやさしい内視鏡検査を積極的に行い、ご希望の方には女性の内視鏡専門医が対応いたします。外科においても、特に難しいとされる胃がんの腹腔鏡下手術と肝臓がん、胆道がん、すい臓がんの手術は、各々関東・大阪の大学病院で手術研修を行った専門医が担当します。

従来のフロアより大幅に広くなった新フロアには、6つの検査室が備えられています。前処置室は健診センター同様に男女別に区別され、プライバシーに配慮しています。ゆったりとした広さのリカバリースペースは、仕切りやカーテン等でプライバシーを守っており、すでに多くの患者様よりご好評をいただいております。

胆道・すい臓がんの早期発見・早期治療のため、EUS（超音波内視鏡）、ERCP（内視鏡的胆管膵管造影）のほか、さまざまな精密検査が可能な環境を整え、大分の消化器病医療を支えるセンターとして、スタッフ一同尽力して参ります。



前処置室は男女別で設置



広々としたリカバリースペース

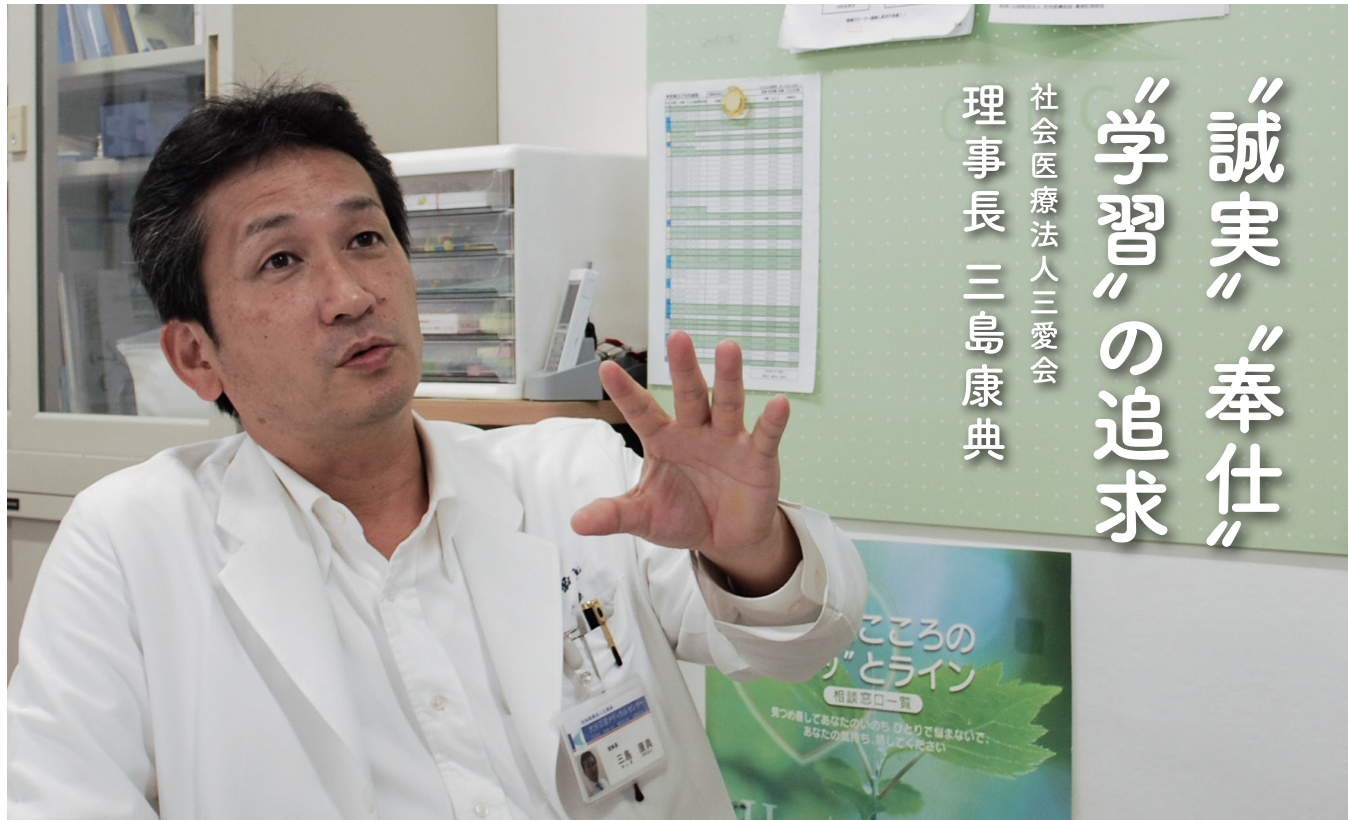


内視鏡検査件数は、平成27年度年間4,000件を超える実績



消化器病専門医と、消化器内視鏡技師学会の認定技師が常勤

大分三愛メディカルセンター内
消化器病・内視鏡センター
〒870-1151 大分市大字市1213番地
TEL:097-541-1311
FAX:097-541-5218
HP: http://www.syoukaki-oita.com



病院ブランドを構築する、三愛会の新たなステージへ

現在、社会医療法人三愛会は大分三愛メディカルセンターをはじめとし、のつはる診療所、介護老人保健施設わさだケアセンター、わさだ訪問看護ステーション、さんあいヘルパーステーション、有料老人ホームさんさん、介護保険相談センターさんあい等の事業所から構成されており、地域の医療・介護の中心的役割を担い発展してきました。この6月からは健診事業に参入し、地域住民の健康管理、そして治療、介護を支える組織を目指しています。

三愛会は「生命と健康を支える」、「地域社会と連携する」、「人を大切にし、育てる」という理念のもと、その理念の実現のためのキーワードとして「誠実」、「奉仕」、「学習」という言葉をあげたいと思います。まず1つ目の「誠実」です。患者様、利用者様からの信頼を築き上げることで初めて「安全・安心な病院」という病院ブランドの基盤が構築されます。“患者様が何を求めているのか?”、“そのために我々は何をしなければならないの

か?”ということを大局的に考え、自らの仕事に対しては誠心誠意対応することで信頼が生まれます。試行錯誤を重ねながらも与えられた職務を誠実に手を抜くことなく全うすることで、信頼が生まれ、そして信頼される人、法人へと発展していくのだと思います。

2つ目は「奉仕」です。奉仕とは「利害を離れて国家や社会などのために尽くすこと」と辞書には載っています。私はこれだけでは我々がめざす奉仕とは言えないと考えています。この法人でいう奉仕とは「利害を離れて国家や社会、人のために“心を込めて尽くす”こと」ということです。“心を込めて尽くす”この奉仕の意味を胸に刻んで日々実践していきたいと思っています。

3つ目は「学習」です。理念にもある専門性の高い医療を実践する病院を目指すためには、常にアンテナを張り巡らせ、新しい知識を貪ることが必要だと考えています。医療・介護のみならず、政治・経済・国際社

会で何が起こっているのか等、これからキャリアを積み重ねていく上で、そして安全な医療・介護を提供する上で最も基礎となる部分だと考えています。私たち社会医療法人三愛会は、人・地域の健康を守る組織として新たなステージに入ります。地域に根ざした医療法人としてこれからも、皆様と共に歩んでいきたいと思っています。

三島康典

みしまやすのり
プロフィール

社会医療法人三愛会 理事長
大分三愛メディカルセンター 主席麻酔科部長
日本麻酔科学会指導医

平成5年： 久留米大学医学部卒業
同大学医学部麻酔科入局
平成17年： 米国スクリプス研究所 留学
平成24年： 久留米大学医学部麻酔科准教授
平成27年： 大分三愛メディカルセンター 主席麻酔科部長
社会医療法人三愛会 理事長就任

麻酔科医として20年の経歴を持ち、医療現場の第一線で活躍。私生活ではビリヤードに熱中する一方、動物・昆虫の飼育にも傾注する。



移転10周年に踏み出す、新事業への挑戦

当院は1948年にスタートした診療所を原点に変遷を経て、70年近くにわたり地域住民の方々の健康を守ってまいりました。現在では二次救急病院として大分市南西部のみならず、由布市・竹田市・豊後大野市からも救急患者を受け入れています。そして、救急医療・災害医療に対する貢献が認められ、2009年に公共性・公明性が求められる社会医療法人の認可を受けることができました。2011年3月の東日本大震災と今回の熊本地震では、三愛DMAT(災害派遣医療チーム)が現地入りし、看護師チームも避難所での診療にあたりましたが、これを教訓に災害に強い病院をめざして設備、備蓄や体制を再検討しているところです。

移転10周年にあたる本年6月1日、増築した東館1階に消化器内科医、外科医、放射線科医が共同して診断・治療にあたる「消化器病・内視鏡センター」を移設オープン。最新の内視鏡機器を導入したほか、県内では

導入実績の少ない超音波内視鏡は早期すい臓がんの発見に威力を発揮しています。発見された胃や大腸の早期がんには粘膜剥離術等の内視鏡的治療を消化器内科医が行い、内視鏡治療の限界を超えたケースでは外科医が手術を計画します。手術でもお腹を大きく開かない低侵襲(体にやさしい)の腹腔鏡手術を積極的に行っています。

3階には三愛総合健診センターを開設。女性が安心して健診を受けていただけるように男女別のエリア構成を採用しました。県内健診センターでは初の3Dマンモグラフィー(乳腺立体撮影装置)をはじめとした最新の健診機器を導入しています。一般の健康診断、特定健診、企業健診等、あらゆる健診に加えて、骨密度検査や血管年齢測定等のオプション検査にも対応可能。人間ドックにも力を入れてまいります。9月からは現在工事中の病院本館内に設置するドック専用エリアでゆったりと過ごしていただけるようになります。

大分三愛メディカルセンター本館は、ゆったりした明るい開放的な病室や入院患者様専用の天然温泉、各所に配置した植物や美術工芸品等、アメニティーに配慮した快適な空間を創造しています。今後も地域住民の皆様から信頼していただける医療を提供するべく、職員一同努力してまいります。

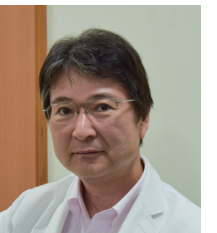
森 義 顕

もりよしあき
プロフィール

大分三愛メディカルセンター 病院長 外科部長
日本外科学会専門医

昭和55年： 長崎大学医学部卒業
同大学医学部第一外科入局
昭和56年： 航海訓練所練習船 銀河丸 船医
平成3年： ワシントン大学医学部 胸部心臓外科(文部省在外研究員)
平成7年： 大分大学医学部心臓血管外科
平成21年： 大分三愛メディカルセンター 院長・外科部長

医師生活の大半を心臓外科医として過ごす。私生活では花や緑をこよなく愛し、春が訪れると自宅の庭はチューリップで埋め尽くされるほど。さまざまな音楽も癒しのひとつで、特にクラシックを好んで聴いている。



社会医療法人 三愛会 関連事業所

三愛会では、大分三愛メディカルセンターを中心として、計7つの医療法人の事業所を展開。

さらに「そうだ藤の森」、「天領ガーデン」からなる社会福祉法人を加えた連携で、地域包括ケアを実現しています。



- 所在地 〒870-1151 大分県大分市大字1213番地
- TEL 097-541-1311
- FAX 097-541-5218
- URL <http://www.san-ai-group.org/>
<http://www.kenkou-oita.com>(三愛総合健診センター)
<http://www.syoukaki-oita.com>(消化器病・内視鏡センター)
- 病床数 179床
- 診療科 脳卒中センター、消化器病・内視鏡センター、運動器センター、救急外傷センター(ER)、人工透析センター、画像診断センター、リハビリテーションセンター
救急科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・乳腺外科・大腸肛門外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科(人工透析)・形成外科・内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・糖尿病 内分泌内科・リウマチ科・神経内科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科
- 専門外来受付 8:15～12:00／13:30～17:00 ※診療開始時間は診療科によって異なります。
- 休診日 日曜日・祝日・土曜日午後 ※但し、救急・時間外診療は24時間体制です。
- 認定施設 二次救急指定病院、大分DMAT指定病院
DPC対象病院、日本医療機能評価機構認定病院

のつはる診療所

当診療所は、以前は無床クリニックでしたが、当時の野津原町、地域住民の要請を受け、平成14年1月に入院19床の有床診療所として、現在地に新築移転しました。高血圧症、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病治療を中心に、内視鏡検査、超音波検査を行い、消化器がん、乳がん等の発見に努めています。さらにオレンジドクターとして認知症の早期発見、ケアを行っています。土曜日午後は整形外科専門医の診療を行っています。4名の理学療法士を配置し、整形外科疾患および脳血管障害のリハビリに取り組んでいます。デイケアを併設し、利用者の方々のAOL維持およびアップに努めています。他2診療所と連携して、強化型在宅支援診療所として、100以上の訪問診療を行い、在宅医療を推進しています。空床を利用したショートステイも実施して好評を得ています。今後も職員一丸となって野津原地域の健康増進に努めていきます。



院長 白坂千秋

DATA
〒870-1203
大分市大字野津原906番地の1
TEL:097-588-1311
受付時間:8:00～17:30
診療科目:
外科・内科・胃腸科・肛門科
・整形外科・リハビリテーション科
・乳腺科

施設・設備・サービス内容
入院:19床
通所リハビリテーション(デイケア)、介護保険相談センター、訪問看護ステーション

介護老人保健施設 わさだケアセンター

当施設は、平成6年5月に老人保健施設として開設し、平成12年4月の介護保険制度の施行に伴い、介護老人保健施設として現在に至っています。老人保健施設の役割は、当初から医療と在宅の中間施設として創設され、国家資格を持った多くの専門職がチームとして高齢者を支援しています。平成24年4月の介護保険制度の改定で、各介護保険施設に対して本来の役割を果たすことが強く求められるようになりました。当施設では在宅復帰への支援を積極的に行うために、リハビリスタッフの増員や機能訓練室の改修など、サービスの質の向上と施設環境の改善に取り組み、平成24年11月に県内初の「在宅復帰強化型施設」の認定を取得。利用者様には、できるだけ早い在宅復帰と在宅復帰後の在宅生活支援を、リハビリを中心にチームで支援しています。地域での老健施設としての役割を果たすことができるよう、努力して参ります。



施設長 國廣 潔

DATA
〒870-1151
大分市大字市宇大坪11番地の2
TEL:097-541-6655
FAX:097-541-5468

施設・サービス内容
介護老人保健施設(入所サービス)、短期入所療養介護(ショートステイ)、通所リハビリテーション(デイケア)

わさだ訪問看護ステーション

在宅療養は、住み慣れた環境で過ごせることによる精神的なメリットがあります。ご家族と一緒に過ごせる時間が長く、起床、食事、消灯時間もご本人のペースで決められ、足りない分のサポートは、医療、介護従事者の訪問サービスや、福祉用具の購入・レンタルサービスで補うことができます。具体的には訪問看護師が対象者様の自宅を訪問し、看護を提供します。療養環境のアドバイス、状態観察、医療処置、療養上の世話や悩み相談、リハビリテーションでは運動機能の維持回復、ご家族への支援等を行います。現在のスタッフは、常勤訪問看護師8名・理学療法士1名・事務1名で、大分市・由布市・竹田市を訪問しています。「自分らしい生活をしたい」という利用者様のご希望をかなえるために全員の意欲も高まっています。安心して在宅療養を選択できるように在宅看護サービスの充実を図っています。



師長 銭花洋子

DATA
〒870-1151
大分市大字市11番地
TEL:097-541-7007

施設・サービス内容
訪問看護、
介護予防訪問看護

有料老人ホーム さんさん

平成20年10月1日、旧三愛病院の地に住宅型有料老人ホームとして開設。ヘルパーステーションを併設し、デイサービスは行っておりませんので、外部のデイサービス・デイケアをご利用いただいております。定員は60名で、個室30室・2人部屋15室をご用意。2人部屋の内、夫婦部屋も8室設置され、ご夫婦での入居が可能です。入居者の皆様のご負担を軽減するため、本年度には価格の改定を実施。敷金・入居一時金をなくし、サービスの質を落とさず、家賃・管理費・食費の大幅な値下げを実現しました。週3回の音楽療法や週2回のミニレクリエーションを開催し、入居者様のADLの維持や向上を図っております。安全・安心な環境づくりに努め、熾烈な競争のなか、選び続けられる施設をめざし、日々、職員のスキルアップとサービスの質の向上に努めてまいります。



施設長 廣橋正幸

DATA
〒870-1151
大分市大字市566番地3
TEL:097-529-5580
FAX:097-542-5315

施設・サービス内容
住宅型有料老人ホーム

社会福祉法人 三愛会

特別養護老人ホーム そうだ藤の森

三愛グループの一員として設立された社会福祉法人三愛会は、平成10年4月から特別養護老人ホーム等の事業を開始しました。現在は、そうだ藤の森拠点と、天領ガーデン拠点の2拠点で、9事業所を運営。「誠実、奉仕、研鑽」を理念とし、高齢者が住み慣れた地域の中で、その人らしい暮らしの実現や継続ができるよう支援しています。ご自宅での介護が困難な方の入所(定員54人)や、ショートステイ(定員16人)を行っている「特別養護老人ホームそうだ藤の森」や、日帰りで食事や入浴の提供および日常生活動作の訓練を行い、個別機能訓練ではその人に適した訓練を実施している「そうだ藤の森デイサービスセンター」(定員45人)、そして「そうだ藤の森介護保険相談センター」では、最適な介護サービスを受けることができるよう、4人のケアマネージャーが相談を受けたり、事業者と調整を図りながらケアプランの作成を行い、ご利用者の居宅での生活の維持・向上を支援しています。



施設長 氏田成人

DATA
〒870-1123
大分市大字寒田202番地
TEL:097-567-8822
・デイサービスセンター
TEL:097-578-6561
・介護保険相談センター
TEL:097-578-6563

施設・サービス内容
特別養護老人ホーム、短期入所生活介護(ショートステイ)、デイサービスセンター、介護保険相談センター

さんあいヘルパーステーション

当施設は、「有料老人ホームさんさん」の開設に伴い、旧三愛病院跡地に平成20年10月に開設。本年で8年目を迎え、介護保険の中核を担う訪問介護を行っています。「さんさん」に入居されている利用者様を対象に、居宅介護計画に基づいたサービスを提供させていただいています。理念は、「利用者が温かみのある心地よい生活を送れるための支援」、「安心して健やかな生活を過ごせるよう医療・福祉・関連機関等のネットワークを生かしたサービスの提供」、「利用者一人一人に尊厳をもって、その人の自主性を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供」です。いつも笑顔を忘れず「にこにこ・きびきび・はきはき」を合言葉にヘルパー全員で利用者様に喜んでいただける介護をめざし努力しています。



ヘルパー長 吉田里美

DATA
〒870-1151
大分市大字市566番地の3
有料老人ホームさんさん内
TEL:097-529-5582

施設・サービス内容
訪問介護、
介護予防訪問介護

介護保険相談センター さんあい

発足して16年を迎える介護保険制度の基本理念は「高齢者の尊厳の保持」「自立支援」とうたわれており、高齢者が住み慣れた地域で、安心して自分らしい生活を送るための「暮らしを支える制度」として広く受け入れられてきました。近年では、本人を中心とした生活圏域に医療・介護・地域自治会等が連携して支え合う、地域包括ケアシステムの構築が推進されています。私たち介護支援専門員(ケアマネージャー)はその中心的役割を担い、要介護者の在宅支援においてそのマネジメント力が期待されています。当センターは大分三愛メディカルセンター内に併設する居宅支援事業所として、専門的かつ迅速な対応で利用者様の心に寄り添い、真心を込めた活動で患者様やご家族の皆様から高い評価をいただいております。今後も法令遵守のもと自己研鑽に努め、支援の充実と地域社会に貢献してまいります。



センター長 渡辺淳子

DATA
〒870-1151
大分市大字市1213番地
大分三愛メディカルセンター内
TEL:097-542-7409

施設・サービス内容
居宅介護支援、
介護予防居宅介護支援

天領ガーデン・ふれあい館

「特別養護老人ホーム」と「天領ガーデンふれあい館」で構成される「天領ガーデン」。「特別養護老人ホーム」は地域密着型の29床で、3つのユニットの特養と10床のショートステイから成り、地域の皆様や家族会員と行う多彩なイベントや幼稚園との交流会等、楽しい企画が盛りだくさん。「ふれあい館」は6つの居宅系の事業所で構成されています。馴染みのスタッフが「通い、訪問、泊まり、訪問看護」のサービスを提供する「看護多機能ホームふじっこ」、認知症の方にきめ細やかなサービスを提供する「ひなたや」、24時間・365日自宅へ訪問看護師を派遣する「訪問看護ステーション」、家事や身体介護等のお世話をするホームヘルパーを自宅に派遣する「ヘルパーステーション」、ヘルパーが介護保険外サービスを提供する有料訪問サービス「ふれあいサポート」、そして「元気デイきらら」は体操やトレーニングマシン等により、機能訓練や筋トレを行います。



ゼネラルマネージャー 足立 稔

DATA
〒870-1143 大分市大字田尻
高尾783-1(ふれあい館)
TEL:097-578-7122
大分市大字田尻高尾784-1
(特養)
TEL:097-574-7500

施設・サービス内容
地域密着型特別養護老人ホーム、ショートステイ、訪問看護ST、ヘルパーST、ふじっこ、元気デイきらら、デイサービス、天領ふれあいサポート